



平成 22 年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 松 田 産 業 株 式 会 社
代表者の役職・氏名 代表取締役社長 松 田 芳 明
(コード番号：7456 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役 IR 部長 田 代 芳 孝
電 話 番 号 0 3 - 5 3 8 1 - 0 7 2 8

**平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想と実績との差異に関するお知らせ
および通期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ**

平成 22 年 5 月 14 日に公表いたしました、平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日）の業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 3 月期（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）の通期業績予想を下記の通り修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

1. 平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間における業績予想数値と実績値との差異
(平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	78,000	2,640	2,700	1,600
実 績 (B)	90,683	2,864	2,865	1,703
増 減 額 (B-A)	12,683	224	165	103
増 減 率 (%)	16.3	8.5	6.1	6.5
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	69,025	1,297	1,190	652

(2) 個別

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	77,000	2,450	2,450	1,450
実 績 (B)	89,454	2,525	2,379	1,331
増 減 額 (B-A)	12,454	75	△ 70	△ 118
増 減 率 (%)	16.2	3.1	△ 2.9	△ 8.2
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	68,178	1,223	1,176	686

(3) 業績予想との差異の理由

平成23年3月期第2四半期累計期間において、貴金属相場が想定以上の高水準で推移したこと、および半導体・電子部品業界の生産回復等により貴金属地金の原料回収量が増加し、貴金属地金並びに化成品の販売数量も増加したこと等により、第2四半期累計期間の貴金属関連事業の売上が増加する結果となりました。

2. 平成23年3月期通期業績予想の修正（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	160,000	5,500	5,700	3,500
今回修正予想 (B)	175,000	5,500	5,700	3,500
増減額 (B-A)	15,000	—	—	—
増減率 (%)	9.4%	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	156,424	4,762	4,961	2,921

(2) 個別

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	158,000	5,000	5,000	3,000
今回修正予想 (B)	173,000	5,000	5,000	3,000
増減額 (B-A)	15,000	—	—	—
増減率 (%)	9.5%	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	154,683	4,518	4,584	2,847

(3) 業績予想の修正の理由

貴金属相場の高水準は、平成23年3月期下期においても継続すると見られること、および半導体・電子部品業界の生産は増加傾向を維持し、貴金属原料回収量も概ね順調に推移すると予想されることから、通期（連結・個別）の業績予想を修正致します。

(注) 上記の予想は、本資料の発表時における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の種々の要因によって予想数値と異なる場合があります

以上